

2016年度 大会役員

大会委員長	岡田 武史						
競技委員長	高司 裕也						
審判委員長	工藤 直人						
競技委員及び	矢野 克志	古賀 康彦	木村 孝洋	渡辺 隆正	山本 侑生		
審判委員	嶋田 将利	渡辺 憲司	馬場本大佑	山崎 史登	柏木健太郎		
	鈴木 香菜						

(U-10) (U-12) サッカー大会 競技規則

1. 2016年度日本サッカー協会競技規則に準ずる。
2. 試合時間は、U-10の予選リーグは10分ハーフの20分ゲームとし、トーナメントで引き分けの場合は、延長戦は行わず即PKを行う。(各チーム3名。その後はサドンデス) U-12は20分ハーフの40分ゲームとする。2日目のトーナメントで引き分けの場合は、延長戦は行わず即PKを行う。(各チーム3名。その後はサドンデス)
3. U-10は1試合5人制、U-12は1試合8人制で行い、自由な交代を採用する。
4. 順位決定は、以下の方法で行う。
 - 勝ち点制(勝ち3、分け1、負け0)
 - 順位決定の順 ①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④当該チームの勝敗 ⑤抽選
5. U-10大会ではキックオフシュートは、「なし」とする。
6. 夏季のため、飲水タイムの採用については、主審の判断とする。
7. U-10大会は、主審は1人制で全てFC今治ジュニアユースが行う。U-12大会も主審は1人制であるが、相互審判で実施する。
前半は、組み合わせの左側チーム、後半は、右側チームで行う。U-12大会の2日目決勝の主審は、大会本部が行う。
8. U-10、U-12大会、ともにオフサイドルールを採用するが、U-10大会においてはPAをオフサイドラインとする。
9. 優勝、準優勝チームに表彰(賞品あり)をする。大会最優秀選手(岡田武史賞の受賞者)には、賞品を授与する。

(U-13) (U-15) (レディース) サッカー大会 競技規則

1. 2016年度日本サッカー協会競技規則に準ずる。
2. 試合時間は、U-13、U-15、レディースともに25分ハーフの50分ゲームとし、自由な交代を採用する。
U-13では2日目もリーグ戦を行い、リーグ同士の決勝戦を行い優勝を決める。引き分けの場合、即PK(3人、以降サドンデス)で勝敗を決める。
U-15、レディースでも2日目のトーナメントで引き分けの場合は即PKを行う。(各チーム5名。その後はサドンデス)
3. 順位決定は、以下の方法で行う。
 - 勝ち点制(勝ち3、分け1、負け0)
 - 順位決定の順 ①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④当該チームの勝敗 ⑤抽選
4. 夏季のため、飲水タイムの採用については、主審の判断とする。
5. 主審は有資格者を原則とし、副審は選手でも可とする。
6. 警告を2回受けた選手、退場を命じられた選手は、次の試合には出場できない。
7. 優勝、準優勝には表彰(賞品あり)をし、大会最優秀選手(岡田武史賞の受賞者)には、賞品を授与する。